



こんにちは

村田 けい子

2015.10.2
No.20

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。keiko@yukimi.sakura.ne.jp

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868



夜の議事堂前

9月19日未明 参議院で強行の暴挙！ “ノーパサラン！ 奴らを通すな！”

9月17日、参議院安保特別委員会での強行可決を受けて、居てもたってもいられず国会へ。到着したのは夜の8:45分。国会議事堂前は抗議する人でびっしり。これを阻む機動隊の車両と隊員で固められ、議事堂には近寄れない。しかし『採決無効』『本当に止める』などプラカードを掲げた人々でいっぱい国会議事堂前。私も抗議の「戦争させない」のボードを掲げてコールに加わった。驚いたのは“ノーパサラン、奴らを通すな”のコール。スペインの共和制を守るためのスローガンだ。ここで聞くと、翌日も11時の行動に参加。民主党の辻本清美議員と俳優の石田純一さんの訴えも聞いた。”野党はガンバレ！””自民はヤメロ！”のコールも。「戦争法廃止・アベ政治辞めろ！」この声を挙げ続けよう。



翌日の議事堂前

9.19(土) 立科でも抗議！

ツルヤ前信号でスタンディング



「この道はいつか来た道」
畑にむしろ旗

10.12(月祝) 11-14:00

軽トラデモ 「戦争する国」許さない！怒りの農民デモ。

農ん喜村駐車場集合
軽トラ、軽ワゴンなどの車体の思い思いの言葉を描いて、街中をパレード！
9条の会が提案！
《申し込み》村田へ

090-9144-8534へ

9月26日 午後4時から佐久市民交流広場で集会・デモ

9月19日参議院での強行を受け、志位委員長が呼びかけ

- 1、戦争法（安保法制）廃止、安倍政権打倒のたたかいをさらに発展させよう
- 2、戦争法廃止で一致する政党・団体・個人が共同して国民連合政府をつくろう
- 3、「戦争法廃止の国民連合政府」で一致する野党が、国政選挙で選挙協力を行おう！



9/20 9条の会で訪れた松代大本営・天皇の御座所。ぜひ一度ご覧下さい。

本土決戦の際にはここに天皇を招くことになっていた。その地下の部屋は格子天井の豪華なものだった。そしてこの「大本営が完成するまでは」と沖縄では降伏することが許されず、時間稼ぎで徹底抗戦が強要され沖縄の悲劇は起きた。また、大本営の突貫工事で多くの朝鮮人が犠牲に。

皆神山の地下に設営された天皇の御座所



今週のパチリ

1、利用しやすい町施設に

(1) 耕福館の町民利用について

①「都市農村交流センター」と言いながら、町外の人々の利用を禁止しているのは納得がいかない。町が姉妹都市などの住民との交流はよくて、なぜ、町民がみそづくりなどで利用するときには町外の人々の利用を制限するのか。

②味噌づくりの料金は一日当たり1,000円で最低4日間かかり、ほぼ4,000円の利用料となる。かつては味噌づくり一回について500円だったと聞く。町民の地元食材を使った伝統の技を伝えることに意味がある。もっと安くして、利用しやすくするべきではないか。

県から町へ施設が移管された時、町民の利用については「電気ガスなど光熱費を取らないこと」とされていたのではないかと質問。

《答》 施設の利用について、「調査検討したい」との答えでした。

《お詫び》質問の中で、「9条の会が耕福館を利用した時に有料だった」として、「町民が利用するのになぜ無料にならないか」と質問しましたが、「無料」で利用されていたことが明らかとなりました。事実確認をしっかりとせずに質問し、関係各位にご迷惑をおかけいたしました。申し訳ありませんでした。

9条の会が有料だったのは「老人福祉センター」でした。短時間の利用に対して4250円でした。

今後、十分な調査をして臨みます。

(2) 人権センターを利用しやすく

人権センターのH26年度の利用は 91日/360日とわずか4分の1の利用で、利用が少ない。「町が認める団体は無料」とあるが「町民利用」は原則無料として、有料の場合を規定するべきではないか。公民館と同じ位置づけにして利用しやすく変えるべき、と質問。



2、松くい虫対策について・・・土砂災害警戒区域の枯れ木の伐採を最優先に！

Q 松くい虫被害の現況と対策は？

- ・松くい虫の被害の把握は困難だが、推定で1,000～2,000㎡
- ・今は笠取峠の松並木の保存を重点にしているが、松くい虫の被害は標高700mから800mへと広がっている。毎年2,000～1,000万円近くかけて駆除。

Qこのところの豪雨、強風により、枯れた松が倒れる被害がある。特に土砂災害警戒区域に家のある住民は気が気でない。警戒区域にある民家の数は？ 160か所 183戸の住宅あり

Q、地主へ「土砂災害警戒区域」になっていることや枯れ木伐採の補助制度の周知は？

・「地主には伝えてあるが、警戒区域の住民から伐採の申し出があった時には速やかに対応したい」との回答。

・山林以外の土地での補助制度・・・地主が伐採の時の補助 10万円を上限で2分の1補助



3、災害において見舞金制度を新設してはどうか。

町の制度として災害弔慰金制度がある。火災などで亡くなった場合、最高500万円（主たる生計者）、障がいを負った時には250万円までの見舞金があるが、火災などの時にもお見舞金制度を新たに作ってはどうか。たとえば全焼 10万円、半焼 5万円

火事や大風で被害にあわれた方にお見舞申し上げます。

農業委員の公選制が廃止される！

農業協同組合法の一部を改正する法律の施行に伴い、町農業委員会委員の選出方法が従来の公選制から、首長の選任制に変更されました。立科町の農業委員さんの任期は平成29年まで。その間にどのような選出方法がよいのかを検討するとしています。これに伴い農業委員会委員選挙人名簿を作らないこととなります。

国が進めるTPPに最も果敢に反対している農協の弱体化を狙っての法改正でした。また、農地の番人と言われている農業委員会を廃止、縮小したい狙いは、株式会社などへの土地取得に道を開きたいという政府の狙いがあります。一層、政府にモノ申す農業委員会が必要です。



9・19
小学校運動会
元気な子供たちの
声
が響いた。